



9月から  
開始

# 妊娠中や子育て中の方のために オンライン相談を始めました

出産や子育てについて、スマホ・タブレット・パソコンなどで自宅からビデオ通話で相談することができる便利なオンライン相談をスタートしました。一人で悩んでいる些細なことでも、誰かとつながり、顔を見ながら話すことで気持ちが楽になることもあります。まずは、気軽に相談してください。

問い合わせ 福祉保健センター 446-6491

## こんなお悩みありませんか？

母子保健コーディネーターや保健師が、妊娠中や就学前までの子どもをもつ親の相談に応じます。

### 妊娠中の方

お腹が大きく、保健センターまで行くのが大変…。



### 子育て中(就学前まで)の方

夜泣き対応でへとへと。誰かと話したいけれど、外へ出かける気力がありません。



コロナ禍なので、対面での相談が心配です。



## 申込方法

- ① ホームページから予約。
- ② 面談当日に、面談用のURLを送ります。
- ③ 送付されたURLをクリックして、面談スタート!



### 注意事項

- ・相談日時は平日午前9時～午後4時まで(相談時間はおおむね30分)
- ・来所や電話での相談もできます
- ・利用時は通信料金が発生しますので、Wi-Fi環境下での利用を推奨します

詳しい申し込み方法や手順は、ホームページをご覧ください



戸田市 子育て相談ルーム

### 市長コラム

## こんにちは、市長です

誰一人取り残さない  
持続可能な社会を目指して



戸田市長  
菅原文仁

世界は今、環境問題や貧困など、さまざまな課題を抱えています。日本においても、激甚化する自然災害や本格化する人口減少、少子高齢化など数多くの課題に直面しています。こうした課題を克服し、持続可能な社会を実現するための17の目標が「SDGs」です。

本市も、第5次総合振興計画にSDGsの視点を取り入れ、持続可能なまちづくりを進めています。市民の皆さんも積極的に取り組んでいただければと思います。

SDGsと聞くと難しく感じるかもしれませんが、買い物でエコバッグを使用したり、食事は食べ切れる量をつくって食べ切るなど、17の目標につながる取り組みは、日常生活の中で簡単に実践できます。

小さなことでも、一人ひとりが取り組むことで、よりよい未来をつくることができます。誰一人取り残さない持続可能な社会を目指して、できることから行動しましょう。

## 手話でコミュニケーション

第13回

今月は年齢や元号などを表す手話を紹介していきます。似た意味ですが手話での表現は異なります。覚えて使ってみましょう。  
問い合わせ 障害福祉課(内線297)

### 1 ～歳



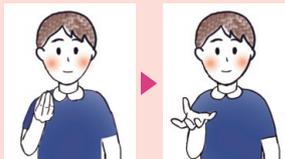
あごに親指のつけ根あたりを当てて、親指から順に握ります。

### 2 いくつ?



手の平を上にして、親指から順に握り、数えるような動作をします。

### 3 令和



5本の指をすぼめた片手を胸の横に出し、ゆっくり開きながら前に出します。

### 4 ～年



左手で握りこぶしを作り、右手の人差し指で触れます。

これらと組み合わせて使える、数字を表す手話をYouTubeで公開予定です。また、手話言語条例についての冊子を発行し、全戸配布しました。ぜひご家族でご一読ください。